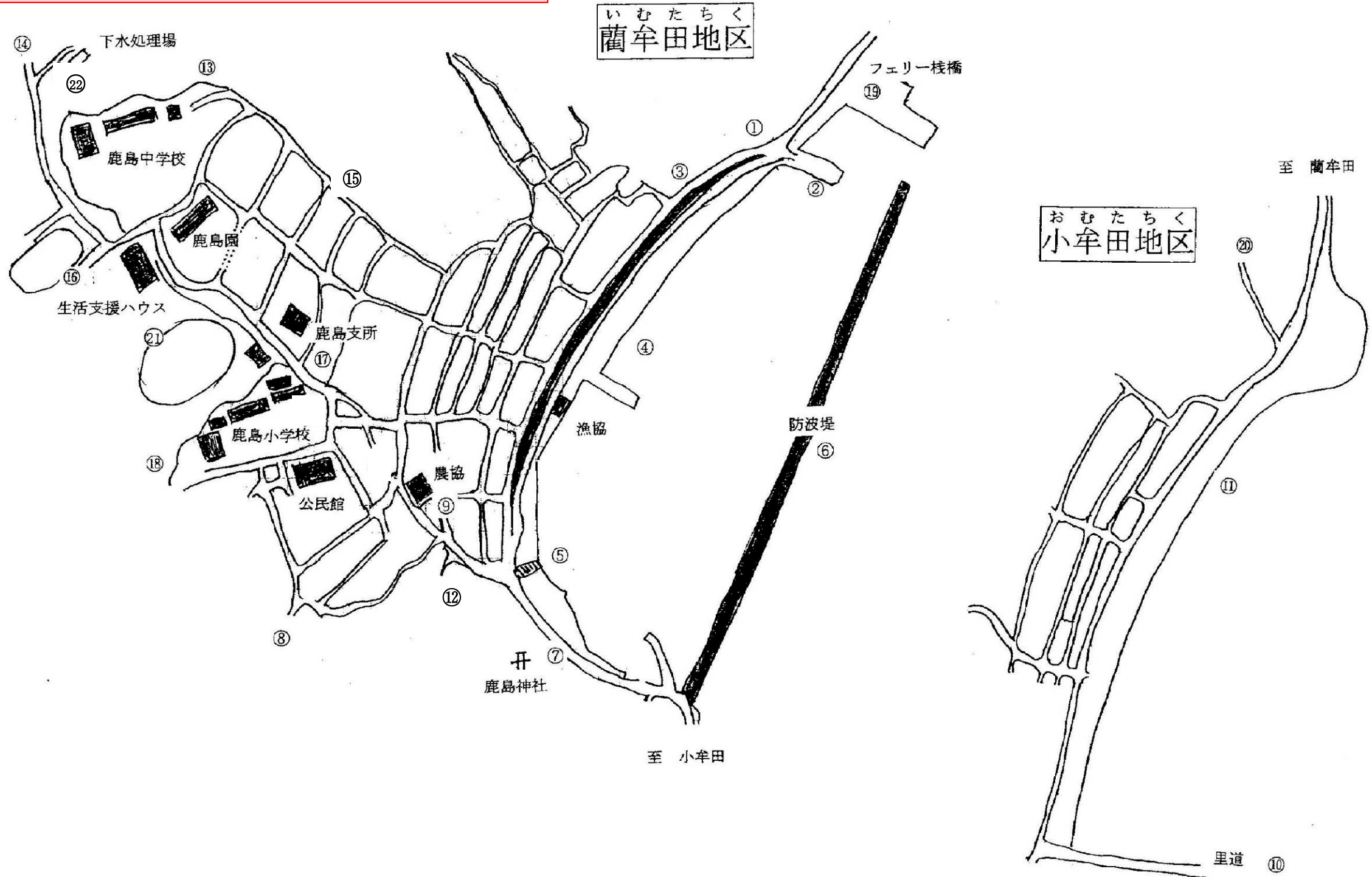


こうくきけんかしよ
鹿島小学校 校区危険箇所マップ



番	危険箇所	付近の様子	番	危険箇所	付近の様子	番	危険箇所	付近の様子
①	ドッグ近く事務所そば横の滝		⑨	農協横の水路		⑬	支所前の防火水槽	
		草が覆い被さっていて中に入ると外から状況が見えない。また、増水時は流れが激しく危険である。付近で遊ばないようにする。			水路を囲む柵の間が広く、小さい子どもには危険である。小さい子どもは近づかないようにさせる。また、付近を通行する際には注意する。			フェンスが低く容易によじ登れる。新しい看板が設置されたが、さらにフェンスを高くするよう要望している。近寄ったり中に入ったりしない。
②	ドック入り口		⑩	里道海岸の工事現場		⑭	旧3区3階建て住宅付近	
		ワイヤー、ロープ等が張られている。また、斜路になっていてすべりやすく危険である。漁業や工事をしている方の大切な仕事場であるので、遊び場にしない。			里道海岸付近は、消波ブロック設置のための工事現場になっている。学校での指導とあわせ、工事関係者や付近の住民に安全確保の協力を依頼する。			春から夏にかけて蛇が発生したり（マムシ、ヤマカガシ等）、滑りやすい石があったりして危険である。付近の草払いをこまめにしてもらうよう要望する。
③	海岸通りの堤防		⑪	小牟田海岸の消波ブロック		⑮	フェリー埠頭付近	
		堤防の幅1m、高さは5mと高く、はしごでいつでも登れる状態にある。6区ゴミ置き場前のガードレールがさび、腐食が激しく危険である。堤防には登らない。			消波ブロックを積み重ねていて、登ったりすると危険である。近くで遊ばないように指導する。学校での指導とあわせ、付近の住民に注意の協力を依頼する。			港は釣り場だが、フェリー発着するときは危険である。また、桟橋の横は消波ブロックで子どもだけの釣りは禁止。トンネル工事の現場には近づかない。
④	漁業付近の道路		⑫	林道入り口付近		⑯	鹿島神社先の旧道	
		スピードを出す車が多く、また、トンネル工事のダンプの出入りも多いため危険である。自動販売機が死角となる。飛び出しや道路で遊ばないことを心がける。			林道入り口につながっており、高所のため危険である。草や木が多く茂り、へびも生息している。			強風のときは落石があり、危険である。子どもの通行は禁止。（通常は住民も使わない。）近くには、恐竜化石発掘場所もあるが、勝手に立ち入らない。
⑤	川と海の境の堰		⑬	旧5区単身者住宅裏の井戸		⑰	健康交流広場	
		簡単に中に入ることができ、入ってしまえば外からは見えにくい。墜ちると危険である。絶対に堰に入らない。			井戸の周りは草が茂っていて、柵もなく大変危険である。住民が畑に利用しているため、住民との話し合いが必要である。（草刈りが必要）			草スキー場は人工芝がはがれたままで危険である。再整備されるまでは、勝手に使用しない。
⑥	沖の堤防		⑭	藺落山展望台		⑱	下水処理施設	
		消波ブロックが防波堤の外側に置いてあり、降りることが可能である。堤防同士を繋ぐ板が破損。防波堤で遊んだり、防波堤から消波ブロック側に降りたりしない。			マムシが多く生息している。西側は断崖絶壁となっているが防護柵が不十分で危険である。子どもだけの出入りは禁止している。			藺落排水路は常時、雨水がたまっている。子どもの出入りをしないように指導する。
⑦	鹿島神社近く		⑮	郵便局裏				
		水路の一部が深くなっている。増水時は水の速さも増して危険である。			資材置き場にマムシが生息する。頻繁な草刈りや注意喚起の看板設置等が必要である。			
⑧	旧1区のダム付近・柳川用水路		⑯	砂防ダム周辺入り口多目的広場				
		堰の上に登ることができ、急な側溝であるため、危険である。側溝で滑ったときのけがや増水時の危険性について指導する。ダム・柳川用水路共に増水の危険があるため、絶対に近寄らせない。			立ち入り禁止の札はあるが、自由に出入りできる状態にある。付近の側溝は、蓋が開いているところがある。ゲートボール場の線の杭が出てきている。			